

金牌配乐师

That's the Tune!

-The Anime Game Station-

THAT'S THE TUNE! は、3～10人で手軽に盛り上げられるパーティーゲームです!

プレイヤーは「コンポーザー」となり、さまざまなテーマに合う音楽を選んで組み合わせます。創造力とひらめきが試されるゲームです!

このバージョンでは、アニメやゲームでおなじみのシチュエーションや雰囲気が、カードに登場します!

ゲーム内容物

ゲームには、同じ内容のカードが2セット入っています。違いのはカードの裏面だけなので、それぞれのセットを簡単に見分けることができます。

ゲーム中は、どちらか一方のセットを「プレイリスト」、もう一方を「バックステージ」として使用します。

どちらを「プレイリスト」にするか、「バックステージ」にするかは自由です。好きな方を選んでください!



カードの表面は「ヒント面」です。

ここには、さまざまなシナリオが描かれています。

だが、ここで流す曲が決まっているわけではありません!



ただいまチューニング中...

まず、「プレイリスト」カードをすべてヒント面を上にして、
テーブルに並べます。



「バックステージ」カードをヒント面を下にしてシャッフルし、
1つの山にして脇に置きます。



各プレイヤーは「バックステージ」の山から
カードを3枚引きます。
これでチューニング完了! さあ、放送スタート!

レッツ・パーティー!

1

最初のプレイヤーは、手札から「バックステージ」カードを1枚選び、今回の「コンポーザー」になります。ほかのプレイヤーは「リスナー」です。コンポーザーは、カードに描かれたシチュエーションに合う音楽を思い浮かべます。曲でもBGMでも、歌詞があってもインストゥルメンタルでもOK! あなたが「これだ!」と思う音楽を選んでみましょう!



2

コンポーザーは、テーマに合った音楽を好きな方法で表現できます。記憶を頼りにするのもよし、YouTubeやSpotifyなどで音楽を探して再生するのもよし、もちろんその場で即興するのもOK! 口笛でも、鼻歌でも、アカペラでも、楽器を演奏できるなら実際に弾いてみてもOK! 思いついたアイデアを自由に、思いきり表現してみましょう!



3

リスナーたちは、テーブルに散らばっている「プレイリスト」カードの中から、コンポーザーが表現している「バックステージ」カードに合いそうな一枚を探します。全員一斉にスタート!

ひらめきとセンス、そしてスピードが勝負です。見つけたら、すぐにそのカードを取りましょう!



4

「プレイリスト」カードを取ったリスナーは、そのカードをコンポーザーに見せて確認してもらいます。見事マッチしていたら、コンポーザーは宣言しましょう...
「That's the Tune!」

ここまで来たら、そのラウンドの「バックステージ」カードはコンポーザーの獲得となります。

正解したリスナーも、選んだ「プレイリスト」カードをそのまま獲得し、得点として手元に置いておきます。ゲーム終了時に集めた枚数が、最終得点になります!



5

もしハズレだったら、その「プレイリスト」カードはテーブルに戻しましょう。選べるのは1回きりです！もしコンポーザーが「この曲じゃ伝わりにくいかも！」と思ったら、途中で曲を変えてもOKです。みんなにちゃんと伝わる曲を探してみましょう！

リスナーの1人がカードを当てるか、全員がハズレか、そのラウンドは終了です。誰も当てられなかったら、残念～！今回はコンポーザーの音楽が、みんなの心に届かなかったことです。気を落とさず、次のラウンドでリベンジしましょう！

「バックステージ」カードをみんなに見せて、その後、そのカードとそれに対応する「プレイリスト」カードと一緒に箱に戻し、ゲームから取り除きます。気を取り直して、次のラウンドへ進みましょう！



6

コンポーザーの番が終わったら、成功・失敗に関係なく、「バックステージ」の山からカードを1枚引いて手札に加えます。次は、隣のプレイヤーが新しいコンポーザーになります！



7

テーブルの「プレイリスト」カードが5枚以下になるまで、ラウンドを繰り返します。

5枚以下になったら、残ってるカードと手札を全部、箱に戻し、ゲームは終了します。



8

さあ、みんなが集めたカードの枚数を数えてみましょう! 得点が最も高いプレイヤーが勝者となり、本日の「ベスト・コンポーザー」の栄冠を手に入れます! もし同点だった場合は、「バックステージ」カードの枚数を比べ、より多く持っているのが勝者です。それでも同点なら、同点の全員がみんな勝利者!



それでは、次にお届けするのは……

『THAT'S THE TUNE!』は、みんなで気軽に楽しめるパーティーゲームです。そのため、ルールも「自由に、楽しく!」を、一番大切にしています。

自分たちのパーティースタイルに合わせて、ルールを追加したり、アレンジしたりするのも大歓迎! みんなでアイデアを出し合って、もっと楽しく盛り上がる遊び方を見つけてみてください!

このバージョンの「ヒントカード」は、アニメやゲームをテーマにしています。

今後も「映画」や「自然」など、さまざまなテーマの拡張をリリースする予定です。どうぞお楽しみに!

それでは、また次回お会いしましょう!

--「THAT'S THE TUNE!」



ゲームデザイン: Andy Ng

ビジュアル編集: Lim Geok Yee

🌐 www.rayfishgames.com

✉ info@rayfishgames.com



f facebook.com/rayfishgames

@ instagram.com/rayfishgames

▶ youtube.com/@rayfishgames

✕ x.com/rayfishgames